第96号



地域のイベント・ボランティア情報が満載!

すんかだー 岸和田市社協 イメージ キャラクター

岸和田市ボランティア センター

〒596-0076 岸和田市野田町 1-5-5 opsol 福祉総合センター **2** 072(430)3366 FAX 072(431)1500

vc@Kishiwadashisyakyo. onmicrosoft.com

編集

ボランティア情報紙編集委員会

~地域で子どもを支えるために~

3月25日(土)に第3回地域で未来を支えるフォーラムが福祉センターで開催されました。 講師は辻由起子さんです。社会福祉士や保育士をはじめ、いくつもの資格を持ち30年間活動され ています。子ども家庭庁設置にも関わっています。

ヱどもの権利に

「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」 「参加する権利」の4つです。日本では、勉強に は力を入れていますが、遊ぶ、休むの権利が守ら れていません。また、自由に意見を表したりする のをわがままだと考える人がいます。



衣食住、お金、仕事の自立は大切です。それ以 上に大切なのが精神的自立、つまり個人として 社会と関係を持ちながら生きていくことです。 家庭を閉じなければ外へ出て、他者とのつなが りに気づけます。

受援力とは、他者に助けを求め、快くサポート を受けとめる力のことです。



安心して困るまちづくり

孤立して一人で困れば、不安や怒りでいっぱ いになります。そんな時に頼りになる制度があり ますが、制度には条件があり、そこにたどり着く までが大変です。制度で対応できない場合や申 請が難しい場合は、人と人とのつながり、重なる 支え合いが大事です。そうすれば困った時も安 心できます。「助けて」と言えます。

一見矛盾しているようなこの言葉が一番心に 残りました。

最後に

子どもの権利を考えると大人や社会のあり方 が問われているのだと気づかされます。辻さんの 「友達になろう」「仲良しの他人を増やす」の言 葉は最初の一歩です。



左からパネリストの長谷川さん、講師の辻さん、パネリストの平松さん、土居さん

傾聴ボランティア講座

▲ 相手に寄り添い、お話を聴くコツ、♪ 学びませんか?

時 9月1日、8日、15日(毎週金曜日) 13時~16時

所 1・2日目はopsol福祉総合センター、 3日目は施設実習予定

象 傾聴ボランティアに関心があり、全日程参加 対 できる方(初日は必須)

員 20名(先着順)

費 200円(資料代)

申込締切 8月24日(木)

申込方法 電話または申込フォーム TEL:072-430-3366

(http://syakyo.or.jp/vc-manabi-koza.html)



ボランティアフェスティバルin岸和田

岸和田市ボランティア連絡会と市民活動ステーションコラ ボラの共催で、初めての交流会が開催されます。

時 8月19日(土)13時~16時

所 opsol福祉総合センター2階 アリーナ

ボランティア保険 変更点について

5月8日から新型コロナウイルス感染症が感染症法上の 「五類感染症」に引き下げになりました。それに伴い、以 下2点の保険の特約が変更になります。

■ボランティア活動保険

- ・特定感染症危険「後遺障害保険金、入院保険金および 通院保険金」補償特約
- ・特定感染症危険 「葬祭費用保険金」 補償特約
- →「五類感染症」への分類変更されることで、補償対象 外となります。

■非営利·有償活動団体保険

- ・約定履行費用保険(オプション)
- →見舞金補償規定の条件を満たさなくなるため補償対 象外となります。

ご不明点がございましたら、ボランティアセンターまでお 問い合わせください。16072-430-3366(水日祝休み)

第23回

岸和田市ボランティア連絡会の 総会が5月20日開催

第1部では、昨年度の活動報告と決算、新年度の活動計 画と予算が承認されました。

第2部は、交流会でした。5~6名のグループに分かれ、 自己紹介からはじまりました。各自の活動について、知っ てほしい、知りたいとの思いが強く、活発な話し合いが続 きました。

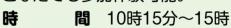
最後にドローンについて、RCレスキューベンジャミン 隊の森本さんによる紹介がありました。舞台上には、実物 を見る機会のない大きいドローンが3台並んでいました。 ここでも質問がたくさんありました。



Da Da Danga III

2023年7月15日(土)開催決定!

スペシャルニーズのダンスグループの ダンス披露や体験、ライブ、アート展など どなたでも参加体験可能。



所 opsol福祉総合センター

一ボランティアスタッフも募集中一

お問い合わせ DAIJOB GOODJOB 椎山(シイヤマ) 090-9057-6616

コロナが低い水準を保っている。長いトンネルからよう やく抜け出せることができるのだろうか。

マスクの着脱は自由となり、スポーツ観戦なども大きな 声援で楽しんでいる。福祉センター館内も人の動きや声が 日々大きくなって賑わっている。仲間との連帯やモチベー ション維持などいろんな困難を乗り越えて、ボランティア の皆さまの勢いが戻りつつあるようです。

何より、子ども食堂再開の便りが届くのがうれしく思い 編集委員中川 ました。

夏休みのひととき簡単に体験できるボランティアをご紹介

実施期間:8月1日~9月30日

ボランティアに興味あるけど、どんな活動に参加したらいいの?と迷っている方は、ボランティアセンターで話をうかがい、あなたにあった活動をご紹介します。

夏の ボランティア体験 プログラム

▶申込方法 ●ボランティアセンターへお越しいただき、申込書とボランティア保険(300円)の加入手続きをしていただきます。

●事前申込制(QRコードよりお申込み下さい。後日、担当者が連絡します。)



白然環境 障がい児者 蜻蛉池公園夢の森つくり隊 視覚障害者PCサポート「つながり」 【場所】opsol福祉総合センター(野田町) 【場所】 蜻蛉池公園ふれあいの森 (三ヶ山町) 南海岸和田駅、JR阪和線下松駅から蜻蛉池公園前バス停徒歩8分 南海本線岸和田駅徒歩5分 【受入可能期間】8/7 9時~15時 【受入可能期間】 【募集対象者】高校生、専門学生、大学生(短大含)、社会人、その他 8/4、8/18 13時~15時 【募集人数(1日あたり)】5人 【募集対象者】 【その他の条件】親子参加歓迎 高校生、専門学生、大学生(短大含)、社会人 【**募集人数(1日あたり)**】5人 【持ち物】弁当 【その他の条件】 【支給されるもの】流しそうめん PCの初歩的な操作が可能 【活動内容】 第3回ファミリーメイトふれあいの森で遊ぼうというイベントを実施、竹の 【活動内容】 水鉄砲づくり、流しそうめん、森中での遊びなどをします。 視覚障害者のパソコン利用をサポートします。 障がい児者 障がい児者 高齢者 ハンドインハンドきしわだ あゆみ作業所 【場所】opsol福祉総合センター(野田町) 【場所】あゆみ作業所(下池田町) 南海岸和田駅から徒歩5分 JR阪和線久米田駅徒歩8分 【受入可能期間】8/1~9/30毎週火曜日 13:00~16:00 【受入可能期間】 【募集对象者】小学生(要保護者付添)、中学生、高校生、専門学生、大学生 8/1~9/30 10時30分~15時15分 (短大含)、社会人、その他 【募集人数(1日あたり)】3人 小学生、中学生、高校生、専門学生、大学生(短大含)、社会人 【その他の条件】グループでの参加歓迎、親子での参加歓迎 【募集人数(1日あたり)】3人 【持ち物】動きやすい服装、DIYに適した服、長そで 【持ち物】 上履き、動きやすい服装 障がいや高齢などが原因で、手や足が不自由な人の自立のために、その人 【支給されるもの】 に合わせて道具を製作するボランティアグループです。 食事(アレルギー対応不可) 当作業所は、内職と清掃を仕事としています皆さんと一緒に、楽しみながら その他 お仕事をしたいと思っていますので、よろしくお願いします。 岸和田青年会議所 【場所】 蜻蛉池公園大芝生広場 (三ヶ山町) 南海岸和田駅、JR阪和線下松駅から蜻蛉池公園前バス停徒歩8分 【受入可能期間】 その他 8/20 9時30分~17時 ボランティアフェスティバル in 岸和田 【募集対象者】 高校生、専門学生、大学生(短大含)、社会人 【場所】opsol福祉総合センター(野田町) 【募集人数(1日あたり)]30人 南海本線岸和田駅徒歩5分 【その他の条件】 【受入可能期間】 グループでの参加歓迎、親子での参加歓迎、格好の課題などによる参加は 8/19 13時~17時 【募集対象者】 【持ち物】 小学生、中学生、高校生、専門学生、大学生(短大含)、社会人 動きやすい服装、運動靴 【**募集人数(1日あたり)**】5人 【支給されるもの】 昼食、スタッフビブス ボランティアに関わる様々な活動者の発表会の受付や設営、撤収のお手伝 いをお願いします。受付が終わりましたら、参加者として活動を観てくださ スプラッシュフェスティバル事業における子どもの遊び相手、、見守り、車両 誘導、メンバーの補助、片付け作業。 (申込方法) (問合先) https://forms.gle/bViNcCMo97aTJUw37 ボランティアセンター 072-430-3366 または、QRコード。 開設時間 9 時~ 17 時 (水・日・祝除く)